

基本仕様 (国土交通省「危機管理型水位計の観測基準・仕様」準拠)

無線送信部		<接触型>投込式水位計発信器	
適合発信器	接触型 投込式水位計発信器 非接触型 電波式水位計発信器	検出方式	半導体センサによる水圧検出方式
入力数	1点	測定範囲	-P1 口形 : 0 ~ 10 m -P2 口形 : 0 ~ 20 m
測定周期	監視モード (平常時) ; 10分 観測モード (洪水時) ; 2分 / 5分 / 10分	精度	-P1 口形 : ±10 mm 以内 -P2 口形 : ±20 mm 以内 ※ 空気圧試験 23°C において
水位処理	移動平均 (1秒ごと、20秒間の測定値から最大最小2データずつを除いた平均値)、ゼロ点補正、標高補正、大気圧補正※、重力加速度補正※、密度補正※ ※ 投込式水位計のみ	最大許容入力	4 MPa (水深 400 m 相当の圧力)
送信データ	識別番号、監視・観測時刻、水位、電源監視データ、機器状態監視データ*1	耐雷	電源とボディ間 10 kV
送信周期	監視モード (平常時) ; 1日 1回 死活監視用にデータ送信を実行	構造	JIS C 0920 70 m 水中形
制御方式	観測モード (洪水時) ; 測定周期と同じ周期で送信 自律型 ※ 遠隔設定機能付きは、上位のサーバから以下のタイミングで動作パラメータの設定変更が可能 監視モード (平常時) ; 1日 1回 死活監視用のデータ送信の後 観測モード (洪水時) ; 正時のデータ送信の後	動作温度	-10 ~ 60°C
通信仕様	LTE Cat.1 (株) NTT ドコモの回線に対応	使用環境	-30 ~ 60°C*2
時刻補正	定期的に NITZ または NTP サーバと同期	材質	ボディ ; SUS316L ダイヤフラム ; ハステロイ C-276
ロガー機能	3ヵ月間以上の観測データを保存	外形寸法	-P 口 1 形 : φ 60×200 (H) mm -P 口 2 形 : φ 90×218 (H) mm
バッテリー	小型シール鉛蓄電池 12V (接触型) 12 Ah (非接触型) 17 Ah	質量	-P 口 1 形 : 約 2.2 kg (ケーブルを除く) -P 口 2 形 : 約 2.6 kg (ケーブルを除く)
太陽電池	最大出力電力 12W	<非接触型>電波式水位計発信器	
バックアップ期間	監視モードで9日間無日照のあと、観測モードで150回 (測定周期2分で5時間) の観測が可能	検出方式	電波検出方式
構造	IP65	設置高さ*3	最大 10.5 m (計測基準面から最低水位までの距離)
動作温度・湿度	-10 ~ 50°C、90%r.h. 以下 (内部が結露しないこと)	精度	±10 mm 以内 (自由空間、周囲温度 25°C、金属平板を反射体とした場合)
使用環境	-30 ~ 50°C*2	中心周波数	5.8 GHz
材質	本体 ; PC + ABS 樹脂、取付金具 ; SUS304	出力電力	35µV/m 以下 at 3 m 自由空間用微弱電波機器 (電波法の届出不要)
本体色	マンセル値 5Y7/1	不感帯距離	0.5 m (不感帯距離は計測基準面からの距離)
外形寸法	無線送信ボックス ; 約 300 (W) × 500 (H) × 165 (D) mm 太陽電池 ; 約 350 (W) × 292 (H) × 293 (D) mm	構造	IP65
質量	無線送信ボックス ; (接触型) 約 10.2 kg (非接触型) 約 12.0 kg 太陽電池 ; 約 3.6 kg	動作温度	-20 ~ 70°C
		使用環境	-30 ~ 70°C*2
		材質	ケース ; アルミダイキャスト アンテナ ; SUS316L、PTFE
		外形寸法	φ 265 (W) × 584 (H) mm (ケーブルを除く)
		質量	約 4.2 kg (ケーブルを除く)

*1 センサ異常 (水位欠測) の場合は、エラーコードと機器状態監視データ内のセンサ異常フラグを有効にし、水位値 0 cm を送信します。
*2 動作温度範囲外での動作を保証するものではありません。
*3 測定範囲は、照射エリアの水面の状態に影響を受けます。波立ちや水面変動が大きい荒れた水面では、静かな水面に比べ、波頭や気泡などの影響により測定範囲は短くなります。

本カタログに記載の仕様は 2023年 05月 現在のものです。

価格	■ 接触型	¥ 800,000- (税抜)
	■ 非接触型	¥ 900,000- (税抜)
発注ロット数に応じた価格については、当社営業員にご相談ください。		

危機管理型水位計

- ✓ 自律型でも! 遠隔設定で動作パラメータの変更が可能
- ✓ ロガー機能強化! 3ヵ月間以上の観測データを保存可能に



河川観測用水位計のトップメーカーとして長年の経験と実績のある当社が、河川観測技術を活かした「危機管理型水位計」をご提案

製品名	危機管理型水位計
会社名	株式会社 YDKテクノロジーズ
水位の計測方式	接触型 : 水圧検出方式 非接触型 : 電波検出方式
制御方式	自律型または自律型 (遠隔設定機能付き)

自然を計り、自然と共存し、
技術と創造で人々の安全な暮らしに貢献します

株式会社 YDKテクノロジーズ

(旧: 横河電子機器株式会社)
URL <https://www.ydktechs.co.jp/>



- 本社 第2営業本部
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-13
TEL : 03-3225-5364 FAX : 03-3225-5314
- 関西支店
〒541-0044 大阪府大阪市中央区伏見町 2-1-1 三井住友銀行高麗橋ビル 7F
TEL : 06-4706-8026 FAX : 06-4706-8028
- 神奈川営業所・カスタマーセンター
〒257-8502 神奈川県秦野市曾屋 500
神奈川営業所 TEL : 0463-57-4543 FAX : 0463-84-8799
カスタマーセンター TEL : 0463-57-5055 FAX : 0463-84-8799

お問い合わせ・ご相談は

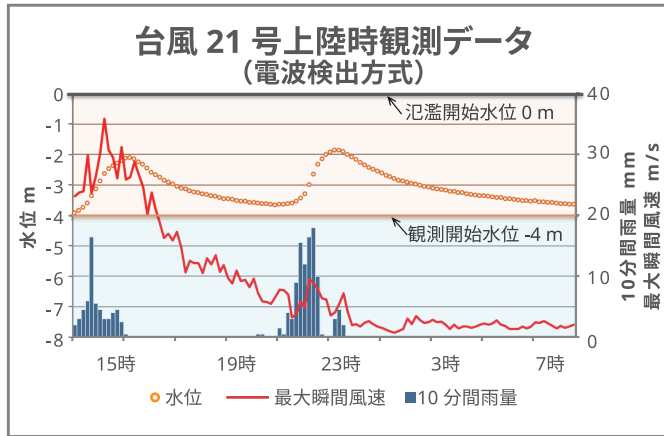
<新機能> 遠隔設定機能付き ロガー機能を強化し、さらに使いやすく!

遠隔設定で動作パラメータを変更

遠隔設定機能により、動作パラメータ(観測開始水位、観測周期)を死活監視や毎正時のデータ送信のタイミングで上位サーバから取得。
現地に赴くことなく、動作パラメータの変更が可能なので時間とコストを削減できます。

安定した水位観測を継続

「川の水位情報」の運用開始以降、安定した水位観測を継続しています。台風通過時も水位状況をリアルタイムに捉え、的確な情報を配信。



平成 30 年 9 月 4 日に上陸した台風 21 号通過時の実際のデータ

データの保存と回収がより便利に

- ・ ロガー機能を強化、内部メモリに 3ヵ月以上の観測データを保存可能
 - ・ パソコンなどの機器を用いることなく、USBメモリやSDカード*だけでデータの回収が可能
 - ・ 1つのメディアで複数の水位観測局の水位データを回収可能
- *SDカード使用時は USBメモリアダプタが必要です

優れた保守性

内蔵された液晶画面で水位や機器状態を確認可能。パソコンなどの機材を用いずに、現地での設定変更やメンテナンスが可能です。

高い精度と信頼性

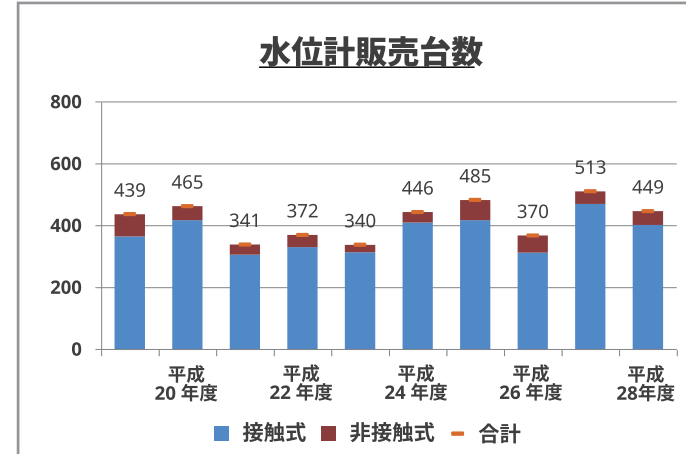
- データの信頼性**
平均時間内の異常値の除去で、水位観測データの信頼性を高めています。
- 高精度な測定**
水位補正機能(大気圧補正、重力加速度補正、密度補正)標準装備で、より高精度な測定が可能です。

河川での実績

使用する水位計は河川での稼働実績があり、**Made in Japan**の信頼性の高い製品です。
また、当社は河川への水位計設置に関しても多くの経験と実績があります。

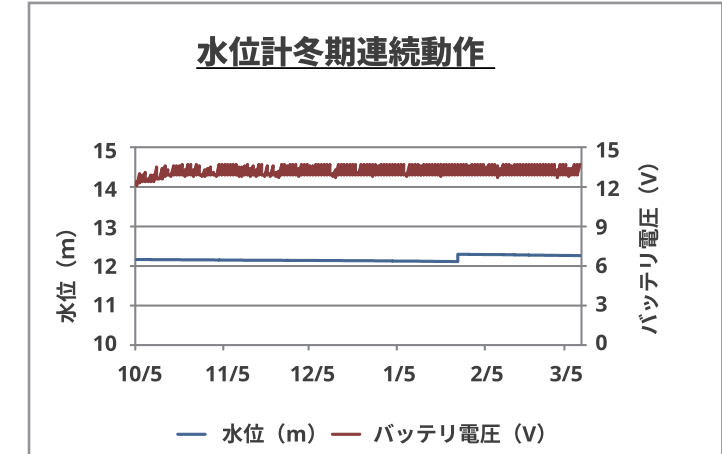
水位観測の実績

当社は、水防法で定められた「洪水予報河川」および「水位周知河川」に多くの水位計を納入しています。また水位計全体としては、下図に示す「水位計販売台数」の通り、豊富な納入実績で経験と信頼を積み重ねています。



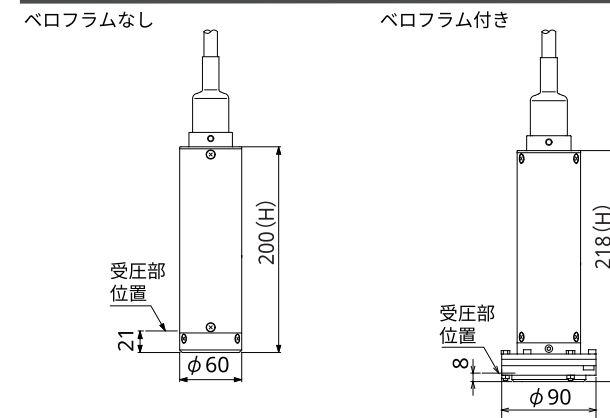
連続観測の実績

太陽電池およびバッテリーの電源システムでは、日照時間の短い冬期に発電量が減少します。
当社水位計システムは、下図に示す「水位計冬期連続動作」の通り、10月から3月の冬期間でも良好に稼働しています。

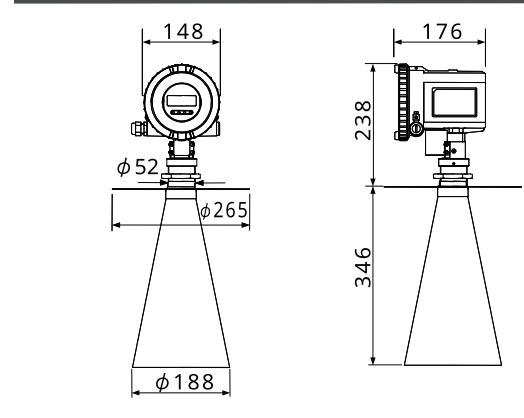


外形図 (単位: mm)

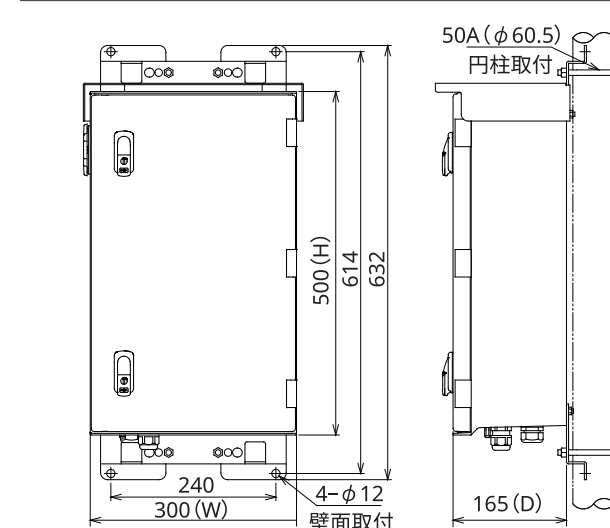
<接触型> 投込式水位計発信器



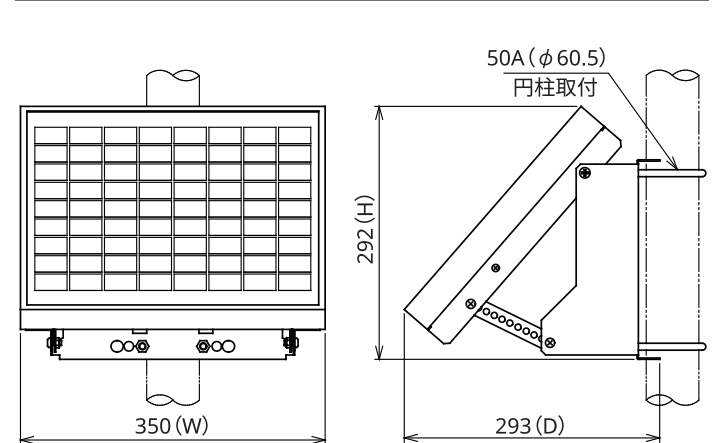
<非接触型> 電波式水位計発信器



無線送信ボックス



太陽電池部



危機管理型水位計運用協議会のクラウドなど
(危機管理型・クラウド水位計 伝送仕様案準拠)

河川情報

水位センサは接触型と非接触型をご用意

電波式水位計発信器

投込式水位計発信器

無線送信ボックス

太陽電池部

LTE Cat.1